

大津市・京都市間の大型車の高速道路利用にご協力 ください 国土交通省近畿地方整備局 京都国道事務所

大津市・京都市間の府県境付近の国道1号、特に山科東野交差点では自動車交通の渋滞が著しく、生活や経済活動の大きな問題となっています。



国土交通省近畿地方整備局 京都国道事務所は、平成23年度より、周辺地域の事業所へ通勤されている方、お住まいの方を対象として、自動車から公共交通への転換を図るモビリティマネジメント施策を推進しています。



国道1号(山科東野交差点)の渋滞問題への一体的取り組み

あわせて、渋滞発生要因の一つである大型車を対象として、国道1号から高速道路への転換への協力をお願いしております。

大津市・京都市間の大型車の高速道路利用にご協力くださいますよう、よろしくお願い致します。

高速道路利用のメリット1： 高速道路利用により**走行時間が短縮**します。

国道1号利用と比べると、高速道路を利用することで、混雑時の草津～久御山の走行時間が約60～70分、草津～京都市街の走行時間が約25分短縮します。

また、平日昼間割引を利用することができます。

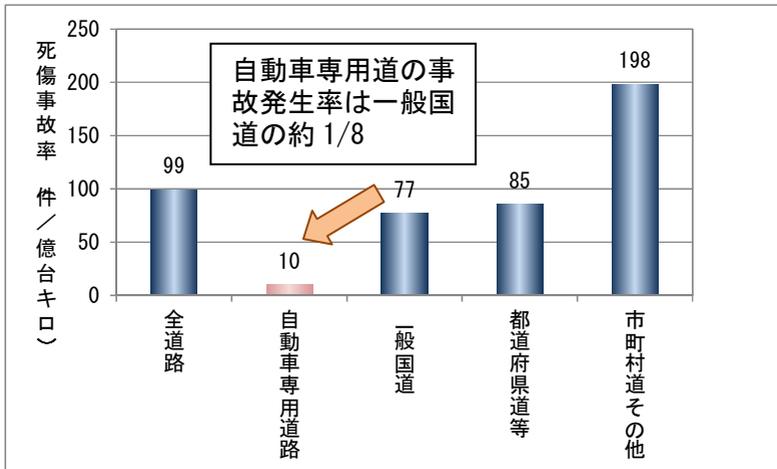
ルート	混雑時所要時間（国道1号利用と比較）	高速道路料金（割引料金）
久御山 草津市 ↓	名神高速道路（草津田上IC～京都南IC） 46分（約60分短縮）	1,300円 （平日昼間割引1,150円（6-20時））
	京滋バイパス（草津田上IC～巨椋IC） 30分（約70分短縮）	1,600円 （平日昼間割引1,500円（6-20時））
	国道1号	—
京都市 草津市 ↓	名神高速道路（草津田上IC～京都南IC） 53分（約25分短縮）	1,300円 （平日昼間割引1,150円（6-20時））
	国道1号	—



高速道路利用のメリット2：
高速道路利用により交通事故の発生リスクが減少
します。

高速道路利用により一般道路に比べて交通事故の発生リスクが減少します。

道路種別にみると自動車専用道路利用時の交通事故発生率は一般国道利用の約 1/8 です。



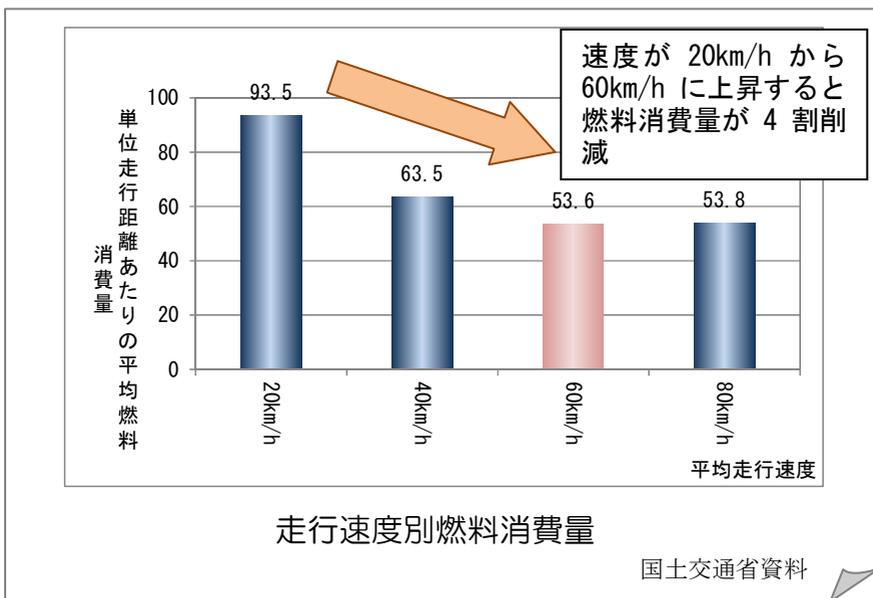
道路種別の交通事故発生件数

国土交通省作成資料（警察庁資料、自動車統計年報に基づく）（平成 21 年）

高速道路利用のメリット3： 高速道路利用により燃費が向上します。

高速道路利用により一般道路に比べて燃費が向上します。

平均走行速度が20km/hから60km/hに上昇すると燃料消費量が4割削減します。



日本道路交通情報センター（JARTIC）の道路交通情報をご活用ください

<http://www.jartic.or.jp/>